施設

A号館は全面ガラス張りの建物です。 2F・3Fはすべてラボになっています。







エントランス IF

トロフィーなどを展示しています。



ボットコンテストで入賞した際に授与された賞状や 大型モニターが設置されており、説明会などで利 大型モニターが設置してあり、放課後などの授業 用しています。



玄関を入ってすぐ総合受付になります。歴代のロ エントランスを抜けると多目的ホールがあります。 通常の授業が行われるラボです。最新のパソコンと 時間外でも使用できます。



1Fの一部・2F・3Fはすべてラボになっ ています。B1Fにはラーニングコモン ズがあります。









ラーニングコモンズ B1F

でいます。放課後などの授業時間外でも使用でき スペースです。自動販売機も設置してあり、学生の 相談ができます。 憩いの場にもなっています。



キャリアセンター IF

通常の授業を行っています。最新のパソコンが並ん 自習・ミーティング・懇談など多目的に利用できる キャリアアドバイザーや専仟スタッフと対面で就職

奨学サポート

学業に打ち込み希望をかなえていただく一助として、次の奨学制度を用意しています。 制度の利用条件を満たす方は、ぜひご利用ください。

国の高等教育の修学支援新制度

修学支援新制度適用対象校



授業料減免および給付型奨学金(返還不要)により、修学を支援する新しい国の制度です。

本校は、高等教育修学支援新制度の適用対象校です。

この制度は、世帯収入の基準を満たしていて、しっかりとした「学ぶ意欲」があれば支援を受けることができます。

世帯年収 第 | 区分 指定校推薦(自宅生)で入学する場合

入学金 全額減免 6万円 0円 負担額 約31万円 授業料(年間) 59万円減免 90万円 約31万円

世帯収入の要件を満たしていること 学ぶ意欲のある学生であること(学業成績、学 習計画等により確認)

※支援金額は世帯収入、家族構成、自宅生、自宅外生などによって異なります。 ※左記の金額は、高校で申込手続きを行った場合です。表中の数字はあく までも目安なので世帯構成等により目安の金額が前後しても対象とな らない場合があります。

本校独自の奨学サポート -

●IT女子特別奨学制度

IT・デジタル分野での活躍を目指す女子学生に対して、特別奨学 金として授業料より毎年60,000円(2年間で120,000円)減免しま す。(工業専門課程全日制学科学生に限ります)

●自宅外通学サポート制度

自宅から通学が困難な方が自宅外のアパート等を賃借し、そこか ら通学する場合に家賃補助として毎月20,000円(2年間480,000 円)を給付します。

● 特待生制度

1年次の学業成績、学習態度、取得資格などを総合的に評価し、極 めて優秀な学生を2年次特待生に認定し、一定の基準により特待 生奨学金を給付します。

● 学費延納制度

1年次後期以降の学費の納入について、学費納入期限までに止むを 得ない理由で完納できない場合はその時点で納入額の半額以上を 納入し、残りをさらに3か月にわたり分納することができます。

その他の奨学サポート

● 奨学金活用学費特別納入制度

2年間の学費を在学中に毎月分割納入できる制度です。高校在学 時に日本学生支援機構の貸与型奨学金をお申込みされた予約奨 学生に限ります。

● 私費外国人留学生学習奨励費給付制度

私費外国人留学生に文部科学省外国人留学生学習奨励費を給付 する制度です。職業実践専門課程認定学科の学生で、本校の推薦 により決定します。

●日本政策金融公庫(国の教育ローン)

政府系金融機関である日本政策金融公庫 国民生活事業が取扱っ ている、教育に関する家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均等 を目的とした公的な融資制度です。

● オリエントコーポレーション(学費サポートプラン)

入学金や授業料、教材費などの学納金を保護者に代わってオリエント コーポレーションが学校へ支払い、保護者は分割払いでオリエント コーポレーションにご返済していただくサポートプランです。

自宅外通学サポート制度 利用者の声

私は県外の高校に通っていましたが、先進IT技術を学ぶため、神奈川県にある横浜システム工学院専門学校に進学 を決めました。そのため、実家を離れ一人暮らしをすることになりました。そして、生活と勉強を両立させるために YSEの自宅外通学サポート制度を利用しました。一人暮らしは大変でしたが、サポートを受けていたおかげで勉強に 集中することができ、無事に卒業することができました。充実した学校生活を送ることができて、とても満足していま す。自宅外通学サポート制度だけでなく、勉強に就職に、様々なことをサポートしていただき、大変感謝しています。

AIサービス活用科(現 AI・データサイエンス科) オイスカ高等学校 出身

15